令和4年度　新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧

No	交付金事業の名称	事業内容	事業始期					事業終期					事業予算額[単位:千円]	目標指標①	実績値①	単位①
1	軽自動車OSS対応等システム改修業務	軽自動車税においてシステム改修を行い、納税情報をオンラインで確認できるようにし、軽自動車継続車検用の納税証明書の発行を不要とすること、またOSSでは軽自動車の検査申請や手数料及び軽自動車税の納付をインターネットでできるようにする。このことで、住民が来庁して手続きをする必要がなくなり、新型コロナウイルス感染症への感染リスクの低減を図る。	令和	4	年	4	月	令和	5	年	3	月	1837	納税証明書発行枚数　0枚（R3 703枚）		
2	高齢者インフルエンザ接種支援	新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの併発による高齢者の重症化を防ぐため、高齢者がインフルエンザの予防接種を受ける費用を負担する。	令和	4	年	10	月	令和	5	年	3	月	4228	インフルエンザ予防接種者4,228人		
3																
4	ヘルスロード整備事業	コロナ禍による外出規制のため、自宅に閉じこもりがちとなった住民の健康増進を目的にヘルスロードを整備する。	令和	4	年	8	月	令和	5	年	3	月	30000	年間延べ利用者数1,800人		
5	通学路ビーコン設置工事	コロナ禍により登下校時に子どもたちを見守る地域の目が少なくなっていることに加え、登下校の見守りの地域ボランティアは高齢者が多く、見守り活動による接触での感染が危惧される。発信機を携帯した児童が通学路上にある受信機を通過すると、保護者や家族に通知が届くシステムを構築し、コロナ禍においても児童が安心して通学できる環境を整備するとともに見守り活動等での接触による感染リスク低減を図る。	令和	4	年	4	月	令和	5	年	3	月	16285	利用者数　小学1、2年生50%		
6	給食材料費値上げ補填措置	コロナ禍により高騰する給食食材の高騰分を事業者に負担し、保護者への経済的負担を軽減する。	令和	4	年	4	月	令和	5	年	3	月	6283	給食費の値上げを実施しない		
7	宅配バッグ活用事業（SDGs普及プロジェクト）	コロナ禍によりネット販売等が増える中、荷物受け取り時の接触を防ぐ「置き配」を促進するため、宅配ボックスを希望する住民に配布を行う。また、「置き配」の促進は、再配達を防止し、その分運送が減ることで、二酸化炭素の排出を削減した環境の改善にも繋がる。	令和	4	年	4	月	令和	5	年	3	月	3000	宅配ボックスの配布数　300個		
8	業務継続計画（BCP）策定業務	新型コロナウイルス感染症により職員が罹患や濃厚接触者となり長期間出勤できない場合や大規模災害による災害対応に迫られる場合にも役場業務を継続するため、膨大な業務の中から優先すべき業務を特定し、それを遂行するための必要資源を準備をする業務継続計画を策定する。	令和	4	年	7	月	令和	5	年	2	月	4840	業務継続時における、住民対応窓口の対正常時比50%以上の開設		
9	婚活事業SVM	コロナ禍で出会いがなく、人口の自然減少が顕著に進む中、ボランティア（メンター）を募集・養成し、婚活支援センターを設立する。そして、リモートでの結婚相談やマッチング等が行える環境整備や結婚や子ども等に関する様々な相談対応を通して、人口の自然増加（出生数増加）へ繋げる。	令和	4	年	7	月	令和	5	年	3	月	3462	婚活支援センター設置数1箇所		
10	ふれあい交流センタートイレ設置工事	ふれあい交流センター1階集会室前のトイレが、男女共用トイレのため、集会・会議の際には混雑し3密状態となっている。また、避難所にも指定されており、災害時には多くの住民の方が避難される場所でもあることから、3密状態を回避し、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、新たに女子トイレを設置する。	令和	4	年	7	月	令和	4	年	9	月	943	施設内でのクラスター発生を0にする。		

11	高齢者補聴器購入助成	コロナ禍のマスク着用により、日常の会話が聞き取りにくい状況にある高齢者に対して補聴器の購入を助成し、感染症対策及び高齢者の社会参加、地域交流を支援する。	令和	4	年	6	月	令和	5	年	3	月	500	支援者数 50人		
12	町内幼保施設用抗原検査キット購入	コロナ禍において、町内幼保施設の職員が濃厚接触者となった際、出勤可能か判断するための抗原検査キットを購入する。抗原検査キットの導入により、職員の早期復帰が可能となり、休園等を防ぐことができる。	令和	4	年	5	月	令和	4	年	9	月	1001	各園での休園回避とクラスターの発生を0にする。		
13	日本遺産「龍田古道」復元画像作成業務	コロナ禍により、観光客が減少する中、観光客の誘致を図るための観光戦略として、日本遺産に認定された「龍田古道」を視覚的に分かるように動画データとして作成し、観光客誘致のためのPRに活用する。また、学校の教材としても活用する。	令和	4	年	7	月	令和	5	年	3	月	3000	観光目的の来訪者数を増加させる 龍田大社の訪問客を前年度比10%増		
14	三郷北小学校施設整備	児童用昇降口その他共用部分及び児童用靴箱は、全児童が使用し、登下校時には一斉に使用するが、劣化が著しく、接触による感染要因にもなることから、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、壁や共用部分の抗菌塗装及び抗菌塗装を施した靴箱に更新する。	令和	4	年	6	月	令和	4	年	10	月	9977	感染児童数 R3年度の10%減		
15	庁舎自動ドア改修工事	会計課の入口は、町税等の支払いに多くの住民が利用されているが、入口はボタンを押す接触タイプとなっている。新型コロナウイルス感染症対策として、不特定多数の方が利用される場所は、非接触でのドアが望ましく、改修を行う。	令和	4	年	6	月	令和	4	年	9	月	518	庁舎内でのクラスターの発生を0にする。		
16	地域活性化事業（奈良クラブ応援事業）	奈良県のプロサッカーチーム「奈良クラブ」が活動本拠地を本町に移し、今年度から運営を開始される。奈良クラブが地域に根付き、また町内にプロのサッカーチームがあることを、コロナ禍で低迷している観光等に活かすため、町内にある郵便ポストを奈良クラブのPRを目的にラッピングし、観光資源とする。また多くの住民にも関心をもっていただき、サッカー観戦を通じ、地域経済を活性化するため三郷町民サポーター推進協議会の活動を支援する。	令和	4	年	8	月	令和	5	年	3	月	2706	町の訪問客を前年度比5%増		
17	がんばれ子育て応援給付金支給事業	コロナ禍での物価等の高騰による子育て世帯の家計の負担軽減を図るため、15歳までの児童1名につき10,000円の子育て応援給付金を支給する。　（対象者　2,950名）	令和	4	年	8	月	令和	5	年	3	月	31550	対象世帯給付割合 100%		
18	町内幼保施設補助金	コロナ禍での物価高騰による経営悪化を防ぎ、保護者負担への転嫁を抑えるため、町内幼保施設に対し運営補助を行う。	令和	4	年	7	月	令和	4	年	12	月	2078	対象幼保施設への支援割合　100%		
19	学校給食費の無償化	コロナ禍での物価高騰による保護者への経済的負担を軽減するため小中学生の給食費を無償とする。（令和4年7、9~12月分）	令和	4	年	7	月	令和	4	年	12	月	33032	支援率 100%		
20	事業復活応援給付金交付事業	コロナ禍で経営が苦しい事業者を支援するため、国の事業復活支援金の制度を活用し支援金を受給した町内の事業者に対し、給付金を上乗せ交付する。（個人事業者5万円、法人事業者10万円）	令和	4	年	8	月	令和	5	年	3	月	7500	町内事業者支援　100件		
21	水道基本料金の減免	コロナ禍における物価高騰に伴う住民の生活支援として、水道の基本料金を減免する。（令和4年9月～令和5年3月）	令和	4	年	8	月	令和	5	年	5	月	60530	支援率 100%		

22	対話支援システム機器購入	難聴者の方が窓口等で大声を出さずに対話ができる環境を整えることで、新型コロナウイルス感染対策を図るため、対話支援システム（コミューン）を購入する。	令和	4	年	7	月	令和	4	年	9	月	3032	庁舎内でのクラスターの発生を0にする。		
23	福祉サービス事業所補助金	コロナ禍による物価等の高騰による経営悪化を防ぎ、福祉サービス利用者が支払う食材費等の価格上昇を抑えるため、事業所に対し運営補助を行う。	令和	4	年	8	月	令和	5	年	3	月	1970	対象事業者支援割合100%		
24	介護サービス事業所補助金	コロナ禍による物価等の高騰による経営悪化を防ぎ、介護サービス利用者が支払う食材費等の価格上昇を抑えるため、事業所に対し運営補助を行う。	令和	4	年	8	月	令和	5	年	3	月	3300	対象事業者支援割合100%		
25	高齢者地域振興券発行事業	コロナ禍での住民の家計を支援するとともに、地域の事業所または店舗における消費を喚起し地域経済の活性化を図るため、65歳以上の高齢者に地域振興券を発行する。（5,000円/人）	令和	4	年	8	月	令和	5	年	3	月	44396	振興券利用割合　90%		
26																
27	公共交通燃料高騰支援	ガソリンの高騰に伴い運営が厳しい、町で実施する公共交通（予約制乗合タクシー）の運行事業者に対し、予約制乗合タクシー事業の委託料を高騰分増額し、コロナ禍における住民の外出促進を図る。	令和	4	年	7	月	令和	4	年	9	月	413	予約制乗合タクシーの利用者数　前年度10%増		
28	がんばれ子育て応援給付金支給事業（高校生等）	コロナ禍での物価高騰による子育て世帯の家計の負担軽減を図るため、高校生等1名につき5,000円の子育て応援給付金を支給する。（対象者　650名）	令和	4	年	11	月	令和	5	年	3	月	3465	対象世帯給付割合100%		
29	幼稚園、保育園等に対する物価高騰対策支援	コロナ禍での物価高騰による経営悪化を防ぎ、保護者負担への転嫁を抑えるため、町内幼保施設に対し運営補助を行う。	令和	4	年	11	月	令和	5	年	3	月	3570	対象幼保施設への支援割合　100%		
30	医療機関支援助成金	コロナ禍での物価高騰の影響を受けた医療機関を対象に助成金を給付し、支援を行う。	令和	4	年	11	月	令和	5	年	3	月	3300	対象医療機関支援割合100%		
31	観光関連施設物価高騰対策支援金	コロナ禍による物価高騰の影響を受けた信貴山地域における観光関連施設を対象に、電気代の高騰分に対し、支援を行う。	令和	4	年	11	月	令和	5	年	3	月	4400	対象事業者支援割合100%		
32	地方創生テレワーク推進交付金	コロナ禍によりテレワークが進み、企業にとってもクラスターの発生防止やBCPの観点から事務所を分散するケースが増える中、本町に新たなサテライトオフィスを整備するとともに、このサテライトオフィスに進出する企業に対し進出支援金を交付する。	令和	4	年	6	月	令和	5	年	3	月	112753	進出企業数8社		